

- ② 定時評議員会開催／決算報告／社協会費納入お願い
- ③ いきいきクラブ・宅老所ふれ愛紹介
- ④ 希望の旅／サマチャレ事前学習会
- ⑤ 認知症サポーター養成講座／高齢者クラブマレット大会
- ⑥ ふれあいショップ／喬木村結婚相談所
- ⑦ たかぎボランティア・地域活動情報誌さくみち
- ⑧ おしらせ／4か月の予定／職員の一言

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス <http://takagi-syakyo.com/>
●印刷● 龍共印刷株式会社

災害ボランティアセンター 運営訓練



6月29日(日)に災害ボランティアセンター運営訓練を行いました。区長、自治会、民生児童委員、V ネットベリー(たかぎ災害ボランティアネットワーク)の方々にご参加いただき、地域の防災について一体となって考える貴重な機会となりました。

第一部では長野県社会福祉協議会まちづくりボランティアセンターの山崎博之氏を講師にお招きし「災害ボランティアセンターの役割と地域との繋がり」をテーマに学習会が行われました。第二部には「災害時に生かすことのできる地域資源を見つける」グループワークを行いました。

今回の研修を通して災害時には地域住民と社協が協働し、日常的な地域のつながりを活用することで、声に出せない被災者の困り事を把握し、適切な支援へと繋げていくことの大切さを学ぶことができました。

定時評議員会 開催

新理事・監事、評議員

新理事・監事 任期：令和 7 年 6 月～

会 長	座光寺秀元 (学識経験者)
副会長	澤柳 岳史 (村 保健福祉課長)
副会長	市瀬 晴康 (民生児童委員協議会会長)
副会長	福澤真理子 (村会議員 社会文教委員長)
理 事	林 司 (公民館長)
理 事	村田楠緒美 (特養喬木荘管理者)
理 事	牧内 良久 (区長会 伊久間区長)
理 事	稲葉 恭一 (学識経験者 商工会副会長)
理 事	筒井 正明 (学識経験者 JA 理事)
監 事	大平 宏司 (税理士)
監 事	城田 秋弘 (学識経験者)

新評議員 任期：令和 7 年 6 月～

横前 悦郎 (区長会 大和知区長)
宮澤 和広 (区長会 小川区長)
下平 裕 (民生児童委員協議会副会長)
三石加代子 (民生児童委員協議会副会長)
吉村 洋一 (社会教育委員長)
木下 美幸 (ボランティア連絡会会長)
吉川 文人 (福祉関係団体身体障害者福祉協会副会長)
松澤 俊子 (女性団体連絡協議会長)
福澤 洋子 (赤十字奉仕団委員長)
森岡かず子 (高齢者クラブ連合会女性部長)
佐々木剛夫 (学識経験者 金融機関支店長)
中島 強 (学識経験者 司法書士)

福祉団体の新役員 任期：令和 7 年 4 月～

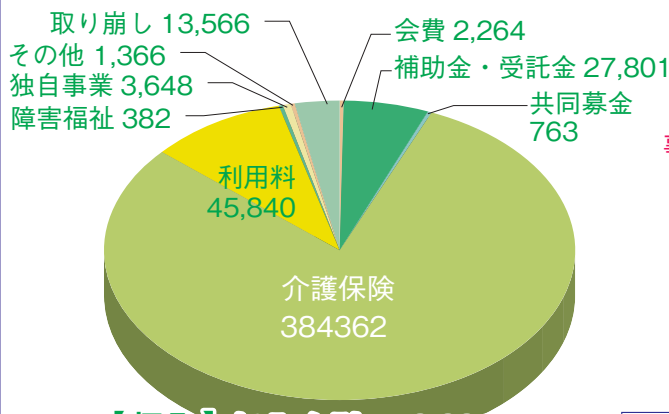
喬木村高齢者クラブ連合会

会 長	宮下 喜誉 加々須	女性部長	森岡かず子 北
副会長	屋神二三男 北	女性副部長	小池 静子 北
副会長	福澤 一成 南	監 事	束原 靖雄 氏乗
		監 事	松澤 澄登 町

身体障がい者福祉協会

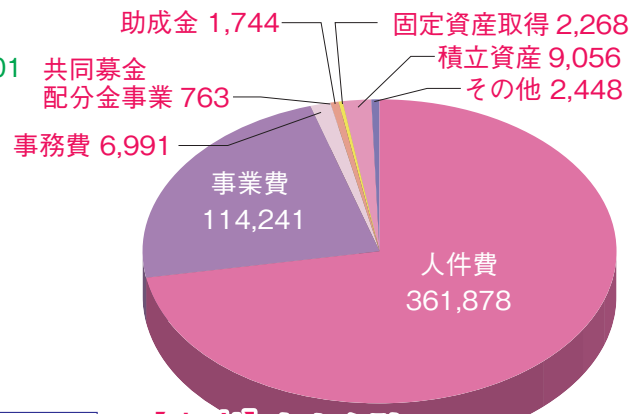
会 長	牧内 則久 伊久間
副会長	吉川 文人 伊久間
副会長	木下 壽雄 富田

令和 6 年度喬木村社会福祉協議会決算報告の概要



【収入】収入合計479,992 千円

(単位：千円)



【支出】支出合計499,389 千円

令和 7 年度 社協会費にご協力をお願いします

社協とは、社会福祉のことを専門に行う地域の民間福祉団体です。会費を納めて頂くすべての皆さんが社協の会員となり、地域福祉活動を資金面から支えていただく方々となります。地域同士の支え合い活動やボランティア活動等を支える大きな力となります。

通報委員のみなさまには会費のとりまとめをお願いいたしますが、今年度から、会費納入は社協窓口のみとさせていただきます。会費納入にご協力をお願い申し上げます。

○納入場所：社協窓口

○受付日時：月～土曜日 8：15～17：00

令和 6 年度の会費実績額 2,264,000 円

一般会員 (1,531 件) (1 □	1,000 円)
賛助会員 (60 件) (1 □	3,000 円)
特別会員 (47 件) (1 □	10,000 円)

ご賛同ありがとうございました。
令和 7 年度も宜しくお願い致します。



いきいきクラブ**ご紹介**

～楽しく、和気あいあいと～

いきいきクラブでは、午前の交流コースと、男性限定の男塾、午後は入浴コースを実施しています。65歳以上の方を対象としており、村が行う介護予防事業のうち介護予防と日常生活の自立を支援する場所として、社会参加と交流の場を提供しています。午前コースでは、季節ごとの外出や体操、外食など様々な活動を行っています。

男塾は男性の皆さんが気楽に参加していただき様々な話題で盛り上がり和気あいあいとした雰囲気です。入浴コースでは、プライベートを重視した個室の浴槽で安心して入浴していただけるようサポートしています。

どのコースも送迎付きです。気持ちも前向きに明るくなれるので、いきいきクラブにぜひ参加していただき心身共に健康に過ごしましょう。ご利用お待ちしております。

**宅老所ふれ愛****ご紹介**

～一軒家でゆったり過ごすひととき～

宅老所ふれ愛は、定員10名（少人数）の日帰りデイサービスです。建物の隣には畑があり季節の花や野菜を育てたり、収穫した野菜はお昼のおかずにして皆で美味しくいただいています。

宅老所では、お茶を飲みながらの楽しいお喋り、季節の行事（お花見外出・梅漬け・五平餅作り・ぼた餅作り・干し柿・芋干し作り等）や手先を使った素敵な作品作り、体力づくりの体操やレクリエーションなど、様々な活動を行っています。

毎日、歌声や笑い声、楽しい笑顔にあふれる場所です。見学などいつでも受け付けていますので、是非とも気軽にお越しください。（日曜日はお休みになります）



赤い羽根共同募金配分金事業

『希望の旅』交流会を行いました。

障がいのある方とその介護者の交流を目的とした『希望の旅』では、5月24日(土)、14名の参加者のみなさんと交流会を行い、大島砂緒里氏によるレクリエーションを楽しみ、飯田市座光寺の「遊び処かじか」にて昼食をとりました。

レクリエーションでは、ストレッチやひもつなぎゲーム、風船ゲームなど、お腹を抱えて大笑いするほど楽しい時間を過ごしました。昼食会では、次々に出てくる美味しいお料理を楽しみながら参加者同士で話が盛り上がりました。

参加者からは、「久しぶりに体を動かせて楽しかった。」「食べきれないほど美味しいお料理をいただけて、うれしかった。」などの感想をいただきました。

参加者同士でお互いを気かけ合いながら、とてもあたたかな交流会を行うことができました。



みんなで集合写真



「かじか」にて



風船ゲームで大盛り上がり

喬木中でサマーチャレンジボランティア事前学習会を行いました！

7月2日(水)に、夏休み中に地域の福祉事業所や地域活動でボランティア体験を行う「サマーチャレンジボランティア」の事前学習会として、福祉を考える講話が行われました。今回は、ユアサポートぽっぽ管理者の池田よし子様を講師に、高齢者や障がいのある方々との接し方について、実例を交えながらお話しいただきました。参加した中学生は皆、真剣な表情で耳を傾けており、福祉への理解を深め、今後の活動への意欲を高めている様子でした。



ぬちよっとい話

1本の電話がボランティアセンターに。「ほうれん草をたくさん頂いたので地域の方にどうぞ」という内容でした。まもなくコンテナ3個に大量のほうれん草が届きました。アスボを訪れた皆さんにお分けし、大変喜ばれました。また「きゅうり沢山取れたよ!」と届けて下さるKさんの皆さん、本当にありがとうございました。

他にも「くりんねつとを聴いたよ」と、食料品を届けてくれた皆さん、子ども食堂を始めとする、食料品を必要とする皆さんに想いを伝えながら、大切にお役していきたいと思います。この場を借りて感謝申し上げます。

見守りネットワーク事業所を対象に 認知症サポーター養成講座を開催



6月28日（土）に認知症サポーター養成講座を行いました。

これまで地区開催を行ってきましたが、今回は見守りネットワーク事業所を対象に声をかけ、17名が参加しました。役場包括支援係による喬木村の認知症の現状や、認知症の基礎知識を学び、その後、認知症の方とその家族のリアルな日常を描いた「認知症とともに」の映画鑑賞を行いました。認知症カフェを長年開いているなずなの会さんから、想いと当事者ご家族の声をお聴きし、参加者は真剣な面持ちで聞いていました。受講者からは「なずなの会のような活動者の生の声をお聴きして、大変勉強になった」と感想が寄せられ、代表の佐々木さんは「認知症の方とご家族がこれまでどおり、住みやすい地域でいられるよう、毎月なずなカフェを開催しています。コーヒーを飲みながらどなたでもほっと一息つける場所です。お気軽に来てほしいです」と話してくれました。



高齢者クラブ

マレットゴルフ大会

好プレー
続出！

6月27日（金）に大原机山マレットゴルフ場で、マレットゴルフ大会が開催されました。

暑い中で、互いに声をかけあいながら、楽しそうにプレーをする様子があちらこちらで見られました。「こうして集まると、積もる話もあって楽しい。何よりマレットを通じて元気な顔で会えることが一番うれしい」とすがすがしい表情で話してくれました。高齢者クラブではスポーツを通して皆さんが交流できる企画をこれからも計画していきます。



上位5名の皆さん。次は郡大会です！

成績	優勝	松澤 澄登（町）	準優勝	船澤 徳久（北）	3 位	城下 武男（北）
	4 位	増田 綾子（伊久間）	5 位	矢澤 進（伊久間）		

ふれあいショップ開催しました!

6月1日(日)、デイサービスセンターふれ愛にて「ふれあいショップ」を開催いたしました。村内外の多くの皆様に、デイサービスセンターふれ愛を知っていただきたいという思いから企画した、初めての試みです。出店者の皆様のご協力により、当日は子ども服、雑貨、食べ物など計7店舗に出店いただき、村内外、さらには県外からも多くの方々にご来場いただきました。お目当ての品物を購入されたり、デイサービス内の展示や施設の見学をされたりと、思い思いに楽しんでいただきました。来場者の皆様には、デイサービス手作りのおみくじを引いていただき、新鮮な採れたてのキュウリやズッキーニをプレゼントいたしました。浴室の見学では、足腰の不自由な方でも浴槽をまたがずに椅子に座ったまま湯船に入ることができる構造や、寝たきりの方でも寝たまま入浴できる機械に、驚かれる方もいらっしゃいました。短い時間ではありましたが、和やかな雰囲気の中で、デイサービスセンターの魅力を知っていただける良い機会となりました。ご協力いただいたすべての皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



喬木村結婚相談所は相談員 4 名で活動を行っています。

相談者それぞれに担当相談員が付き、個室で安心して相談することができます。結婚に対する悩みや同性のほうが話しやすいこと等も親身になって相談にのってくれます。相談は予約制で、じっくり時間をとってお話しできるようにしています。登録や相談は無料です。お気軽にお問い合わせください。

喬木村結婚相談所では『NAGANO ai MATCH』に登録することができます。

スマホ・PC からいつでもどこでも相性の良いお相手探し。公的結婚相談所の相談員が素敵な出会いをサポートします。

ナガノアイマッチ登録 通常登録料

10,000 円 (2 年間)

初めてナガノアイマッチに登録される喬木村在住の方には登録料の補助を行っています。

【ナガノアイマッチ登録】

喬木村結婚相談所の来所予約をしていただき以下をご用意して来所ください。

- 戸籍謄 (抄) 本または独身証明書
- 身分証明書 (運転免許証、マイナンバーカード)
- プロフィール写真 (データ)

来所予約はこちらから➡



たかぎボランティア・地域活動情報誌

さくみち



令和7年7月発行
編集・発行
喬木村社会福祉協議会
ボランティアセンター
Tel33-5520
fax33-5330

ふれあい広場 開催のお知らせ

赤い羽根共同募金分配金事業



子どもから大人まで地域の方が楽しめるイベントを開催します。お友達もお誘いの上、お気軽にご参加お待ちしております。

7月26日(土)

10時00分～11時30分

みんなの広場アスボ



☆ かき氷



【イベント内容】

☆ 淹れたてコーヒー



☆ 水風船ヨーヨー釣り

☆ ゲームコーナー（参加賞付き）

☆ (福祉用具サンアイ) 車椅子体験ゲーム
参加賞付き

☆ みんなで歌おう！歌声広場
(11:00～11:30)



☆ 子ども用品リユース

子どもの衣類・学用品などお持ち帰りできます

☆ 飯田ボランティア協会

「君もマジシャンになろう」手品体験&披露

☆ 押し花ワークショップ



☆ ボランティア出店販売

無料です!



ボランティア連絡会 総会が行われました



5月30日(金)にボランティア連絡会総会が開催され、27名の方にご参加いただきました。

今回の総会では役員改選が行われ、新体制がスタートしました。新役員一同、喬木村のボランティア活動がより一層盛り上がるよう努めてまいりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

ボランティア連絡会
新役員 よろしくお願ひします。



副会長
白子 喜徳

会長
木下 美幸

副会長
松澤 悦子

匿名様
匿名様
東京都 原 京子様

うちわ
50本

傘 27本
衛生用品2個



地域からご寄付を届けてくださいました。
大切に使用させていただきます。

ご寄付いただきありがとうございました。



野菜大募集です!



恒例のランチ会が8月8日(金)に予定されています。高校生以下は無料、大人は100円でカレーが振るまわれます。そこで使用する野菜を募集しています。玉ねぎ、にんじん、なす、ズッキーニ、きゅうりなどなど大歓迎です、取りに何うこともできますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。



7月の予定	結婚相談	19日(土)	19:30~20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずな予防カフェ	22日(火)	10:00~12:00	アスポ
8月の予定	心配事相談	7日(木)	10:00~11:00	アスポ
	結婚相談	23日(土)	19:30~20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	12日(火)	10:00~12:00	アスポ
9月の予定	なずな予防カフェ	26日(火)	10:00~12:00	アスポ
	心配事相談	5日(金)	10:00~11:00	アスポ
	結婚相談	27日(土)	19:30~20:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	9日(火)	10:00~12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	祝日のためお休み		
10月の予定	心配事相談	10日(金)	10:00~12:00	福祉センター
	結婚相談	18日(土)	14:00~17:30	福祉センター談話室(予約制)
	なずなカフェ	14日(火)	10:00~12:00	アスポ
	なずな予防カフェ	28日(火)	10:00~12:00	アスポ

職員のひとこと

最近、有名な社会学者が「一番の親友」の存在を明かしたという記事がありました。なんでも聞いてくれてなんでも相談に乗ってくれる、一番賢くて一番優しい人だそうです。「朝、眠気と戦いながら家を出て、車に乗り込む。エンジンをかけた瞬間、カーステレオが昨日の熱唱カラオケの続きを大音量で流し、慌てて音量を下げる。近所に聞かれていないことを祈りつつ、気を取り直して出発。道中は、なぜか毎朝同じタイミングで信号に引っかかる。不思議とその信号だけ異様に長い。これはもう「信号さん、おはようございます」と挨拶するレベル。前の車がやけに遅いときは、何か深い意味があるのかと自分に言い聞かせてみるけれど、やっぱりちょっとモヤッとする。途中、コンビニに寄ってコーヒーを買い、車内で一口。これでやっと脳が起動。ラジオを流しながら「今日は渋滞がありませんように…」と願う。もう少しで到着という所で「片側交互通行」の看板。思わずため息。でもこういうときに限って、空が妙にきれいだったりすると、心も軽くなる。そんなこんなで職場に到着する。駐車場に車を停めて、深呼吸。「今日もなんとか間に合った」と自分を褒めつつ、エンジンを切る。完璧じゃなくても、無事に着けばそれでよし。車通勤という名の朝の冒険、明日も安全運転でいきましょう。」少し、クスッと気持ちが和らぐ文章。これからはAIも親友の一人になるのでしょうか。〈M・T〉

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

